

下浦さる

花岡大明神を巡るコース

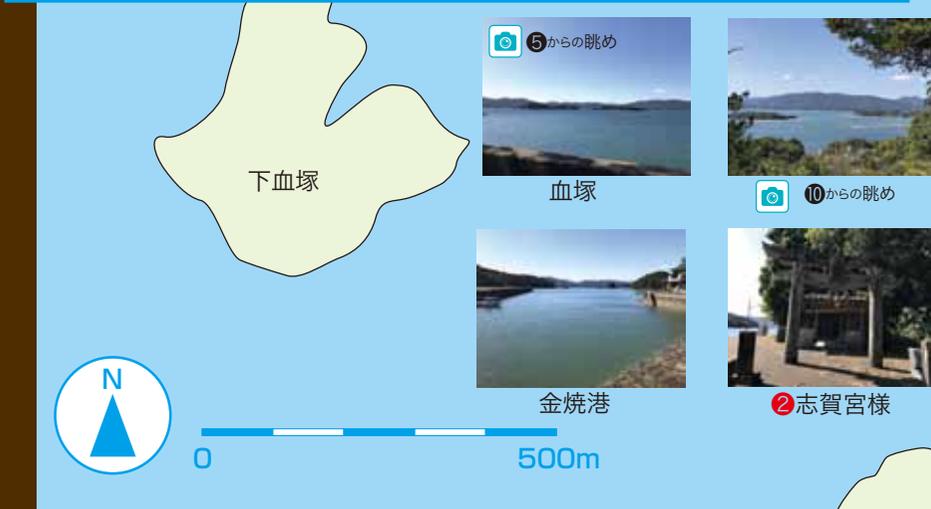
B

金焼～石場コース

所要時間 約2時間

距離 約4km

コース紹介 下浦石工の元祖松室五郎左衛門は、下浦町の石場地区に移り住み、石工の技術を人々に教え、石工業の発展に尽くし、後に神となり花岡大明神として祀られています。当時、石場地区では、下浦石という加工しやすい良質の砂岩が採出され、さらに、金焼地区では石を彫るためのノミが焼かれていたことから、「石場」「金焼」の地名になったといわれています。このコースは、下浦湾に浮かぶ血塚島や野山を眺めながら、今に息づく下浦石工の歴史や文化を感じながらウォーキングを楽しむことができます。起伏に富んだコースで、車道を歩くため、車への注意が必要です。



スタート
かねやき
倶楽部

- 1 かねやき倶楽部
250m
- 2 志賀宮様
250m
- 3 石切丁場跡
700m
- 4 正一位稲荷神社
100m
- 5 石場自治公民館
50m
- 6 石積み出し場
350m
- 7 石工場
400m
- 8 五郎左衛門の墓
350m
- 9 花岡大明神
100m
- 10 石場祇園様
1450m

ゴール
かねやき
倶楽部